

遠隔地ビルへの現地作業支援に活用できる 移動式webカメラの導入をご提案いたします！

同一Web画面で
カメラ・ライト・移動が
簡単操作！

なぜ、移動式がおすすめなのか？

遠隔地ビルへの現地作業支援にWebカメラを活用する場合、固定カメラをでは、状況把握に限界があります。例えば、通路がせまい場所、装置の高さがある場合には、どうしても死角がたくさん出来てしまいます。複数の固定カメラの設置は、あまり効率的ではありませんし、可搬形カメラでは、運搬や設置が面倒です。ここでご紹介する「移動式Webカメラ用品」は一度設置をしまえば、カメラを前後上下に自由に移動させることができるので、いつでも、どこにいても、フロア内の詳細な状況を把握することができます。

何が変わる？

1台のWebカメラでフロア全体の詳細な状況把握が可能になるので
現地状況の事前確認や現地にいる作業員への支援業務がスムーズになります。

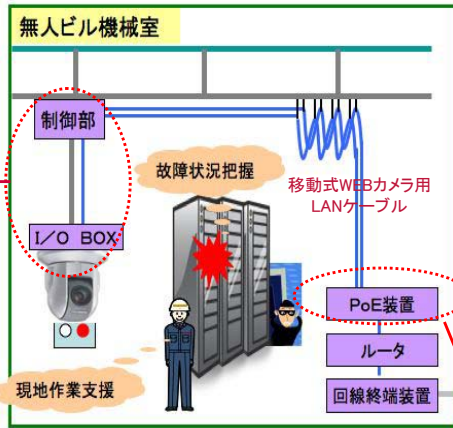
移動式Webカメラ用品

天井に設置したレールに沿って移動
110cmの昇降
Webブラウザで遠隔制御



移動式Webカメラ
制御部セット

無線タグをレールに
取付けると登録された場所へ
簡単に移動ができます。



カメラの制御、前後上下駆動を
同一画面で制御できます

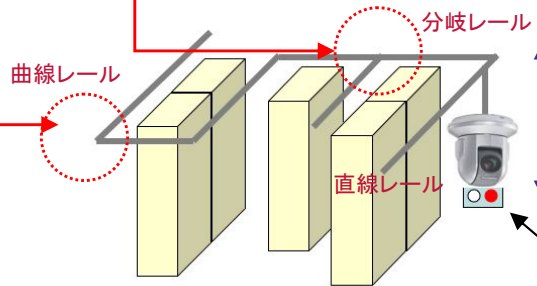


遠隔による詳細な
状況把握

遠隔操作用
電源部キット

POE装置と遠隔電源供給装置を
ひとまとめにしたものです。
カメラ制御と同じ画面で
遠隔制御ができます

WEBカメラが1台あれば
フロアが広い、通路がせまい、装置の高さがある
機械室内でも監視、現地作業支援が実現できます



アーム部が
上下移動
110cm

現場で見るより良く見えます！

レーザーポイントによる
ピンポイント指示・確認

これで安心

地震が来たら、装置にカメラがぶつかるのでは？

「揺れを感知する」機能が装備されています。
現地で地震が発生すると、自動的にアームが収縮し、遠隔操作が停止されます。

カメラの移動中、他の作業員に危険はないですか？

「光と音」により、カメラが移動していることを作業員に知らせます。